

第9期（2017年度）事業報告

1. 概要

2017年度事業の主なものは(1)(2)の通りであり、特に(1)の詳細は2～5項に示す。

(1)2017年度事業の実施

- ①褒賞事業・助成事業の実施
- ②特別講演会の実施
- ③アウトリーチ活動の実施
- ④刊行物の発行など
- ⑤施設の維持管理、情報化体制整備

(2)2018年度事業計画及び収支予算計画の作成

2. 褒賞事業・助成事業

褒賞事業・助成事業は次のような経過で計画通りの事業を行うことができた。

(1)推薦・公募期間

- ①秋山財団賞 2017年2月1日～3月15日
(財団賞候補者の推薦を、財団理事・評議員並びに財団の定める各研究機関の長に依頼)
- ②研究助成 2017年2月1日～3月15日
(公募案内ポスターなどを道内各研究機関などに配布及びHPにて案内)
- ③ネットワーク形成事業助成 2017年2月1日～3月15日
(公募案内ポスターなどを関係機関に配布及びHPにて案内)

(2)申込状況

- ①秋山財団賞 2件
- ②研究助成 189件(一般122件、奨励61件、アレルギー特別6件)
- ③ネットワーク形成事業助成 9件(“地域をつなぐ”プロジェクト8件)
 (“いのちをつなぐ”プロジェクト1件)

(3)褒賞事業・助成事業実施計画の策定

①秋山財団賞及び②研究助成(一般、奨励、アレルギー特別)

第15回研究助成選考委員会(2017年4月12日)及び第3回アレルギー特別助成選考委員会(2017年3月15日)において選考方針を確認した上で、選考作業を依頼した。第16回研究助成選考委員会(2017年5月11日)及び第4回アレルギー特別助成選考委員会(2017年4月20日)において、「2017年度秋山財団賞実施計画(案)」及び「2017年度研究助成実施計画(案)」を作成し、第17回理事会(2017年6月2日)・第16回評議員会(2017年6月17日)においてこれを審議し、原案通り決議された。

別紙参照

③ネットワーク形成事業助成

第19回ネットワーク形成事業助成等選考委員会(2017年4月15日)において一次選考を行い、二次選考対象の3プロジェクトを選出した。第20回ネットワーク形成事業助成等選考委員会(2017年5月13日)において「2017年度ネットワーク形成事業助成実施計画(案)」を作成し、第17回理事会(2017年6月2日)・第16回評議員会(2017年6月17日)においてこれを審議し、原案通り決議された。

別紙参照

(4) 合同報告会

一般財団法人 前田一步園財団 自然環境保全活動助成事業と秋山財団 ネットワーク形成事業 助成の助成事業報告会を下記の通り行った。

日 時 2017年7月9日(日) 13:00~18:30
場 所 ホテルポールスター札幌
出席者 受領団体 14 団体(前田一步園財団 6 団体、秋山財団 8 団体)
秋山財団関係出席者 ・受領プロジェクト 23 名
・理事、評議員、選考委員 10 名
・オブザーバーなど 18 名
(合計 51 名)

(5) 贈呈式

日 時 2017年9月7日(木) 13:30~18:30
場 所 札幌プリンスホテル 国際館パミール
出席者 ・来 賓 公益法人協会 副理事長 鈴木 勝治
・各大学、関係各企業、報道関係者など 76 名
・秋山財団賞、助成金受領者 39 名
・財 団 理事、監事、評議員、選考委員 24 名
(贈呈書授与式出席者 140 名)
(祝賀会出席者 122 名)

3. 特別講演会

日 時 2017年9月7日(木) 14:20~15:30
贈呈式当日、札幌プリンスホテル 国際館パミールにおいて特別講演会を開催した。
演 者 株式会社 ソニーコンピュータサイエンス研究所 シニアリサーチャー 桜田 一洋 様
演 題 「生命とはなにか」~コーディネーションによる自由の創出~
座 長 公益財団法人 秋山記念生命科学振興財団 理事長 秋山 孝二
出席者 151 名

4. アウトリーチ活動

① イーズ未来共創フォーラム 異業種勉強会

日 時:2017年5月17日(水)、7月19日(水)、9月27日(水)

場 所:東京都内

プログラム:「世界のサーキュラー・エコノミー動向」、「SDGs の本質を理解する」、「急拡大する ESG 投資」をテーマに基調講演及び参加者のディスカッション。秋山理事長全回出席。

② 北海道大学遺伝子病制御研究所 一般公開

日 時:2017年6月3日(土)

場 所:北海道大学遺伝子病制御研究所

プログラム:当財団 清野選考委員(北海道大学)によるアウトリーチ活動。北大祭期間中に、体験学習コーナー、サイエンストーク、パネル展示コーナーの一般公開など。

- ③「2017 からだをまもるんジャーのはなし」
日 時:2017年6月27日(火)
場 所:札幌創成保育園
プログラム:当財団 高岡評議員と財団共催によるアウトリーチ活動。子供達に劇を通じて「免疫のしくみ」について、分かりやすく紹介する事を目的として開催。事務局 桜井・城越が劇に“出演”。
- ④前田一步園財団との合同報告会(第7回)
日 時:2017年7月9日(日)
場 所:ホテルポールスター札幌(札幌市中央区北4条西6丁目)
プログラム:秋山財団 ネットワーク形成事業助成受領者と前田一步園財団 自然環境活動助成事業受領者による助成事業報告会。秋山財団は8団体報告。
- ⑤相模原臨床アレルギーセミナー
日 時:2017年8月4日(金)~6日(日)
場 所:パシフィコ横浜
プログラム:専門医を目指す医師、スキルアップを目指す専門医のためのセミナー。秋山理事長出席。
- ⑥秋山財団 贈呈式
日 時:2017年9月7日(木)13:30~
場 所:札幌プリンスホテル 国際館パミール(札幌市中央区南2条西12丁目)
プログラム:受領者からのメッセージ、特別講演会、贈呈式、祝賀会等。
- ⑦「飛生芸術祭 2017」
日 時:2017年9月13日(水)
場 所:飛生アートコミュニティー(白老:旧飛生小学校)
プログラム:ネットワーク形成事業助成「世代をつなぐ森づくりプロジェクトと芸術祭」(2017~2019年度助成)のアウトリーチ活動。旧飛生小学校と周囲の森を会場として、若手アーティスト達による様々なアート作品の展示等。宮原常務、桜井、城越参加。
- ⑧北海道薬科大学「親子のための体験薬剤師」
日 時:2017年10月1日(日)
場 所:北海道薬科大学
プログラム:北海道薬科大学、財団共催によるアウトリーチ活動。中学生・保護者を対象とした「親子のための体験薬剤師」を実施。講師は2016年度奨励助成受領者 三原義広先生・伊藤萌子先生が務めた。宮原常務、桜井、城越出席。
- ⑨トヨタ財団 2017年度 助成金贈呈式
日 時:2017年10月23日(月)
場 所:ハイアットリージェンシー東京
プログラム:2017年度国際助成プログラム助成対象者の贈呈式及び交流会。宮原常務出席。
- ⑩道外助成財団との第4回 情報交換会(志縁塾)
日 時:2017年10月24日(火)
場 所:三島海雲記念財団
プログラム:道外助成財団(4財団)との情報交換会開催。宮原常務出席。

⑪「しあわせの経済」フォーラム in 北海道

日 時:2017年11月16日(木)

場 所:秋山愛生館サロン

プログラム:ネットワーク形成事業助成「大地といのちをつなぐプロジェクト:ロコタブル」(2014～2016年度助成)と財団共催によるアウトリーチ活動。タイの先住民カレン族による基調講演及びネットワーク形成事業助成受領者(荒谷明子氏、坂本純科氏、国松希根太氏)による活動発表、ディスカッション等。秋山理事長、宮原常務、城越出席。

⑫公益法人協会 トップマネジメントセミナー2017

日 時:2017年11月20日(月)～21日(火)

場 所:IPC生産性国際交流センター

プログラム:公益法人協会主催のセミナー。ワークショップ、ディスカッション等を実施。宮原常務出席。

⑬「2017 からだをまもるんジャーのはなし」

日 時:2017年12月1日(金)

場 所:札幌市立はなます幼稚園

プログラム:当財団 高岡評議員と財団共催によるアウトリーチ活動。子供達に劇を通じて「免疫のしくみ」について、分かりやすく紹介する事を目的として開催。事務局 桜井・城越が劇に“出演”、宮原常務が写真撮影担当。

⑭「しっかりサイエンス!～大学院生のセンパイとも語ろう～」

日 時:2018年1月21日(日)

場 所:北海道大学函館キャンパス

プログラム:北海道大学女性研究者支援室主催、財団後援によるアウトリーチ活動。女子中高生を対象に、最先端の研究をしている女性研究者の講義を行った。講師は2017年度一般助成受領者 北海道大学水産科学研究院 庄子晶子先生が務めた。

⑮「2018 からだをまもるんジャーのはなし」

日 時:2018年1月25日(木)

場 所:きくすいもとまち幼稚園

プログラム:当財団 高岡評議員と財団共催によるアウトリーチ活動。子供達に劇を通じて「免疫のしくみ」について、分かりやすく紹介する事を目的として開催。事務局 桜井・城越が劇に“出演”。

⑯「2018 からだをまもるんジャーのはなし」

日 時:2018年2月2日(金)

場 所:北陽小学校

プログラム:当財団 高岡評議員と財団共催によるアウトリーチ活動。4年生に劇を通じて「免疫のしくみ」について、分かりやすく紹介する事を目的として開催。事務局 桜井・城越が劇に“出演”。

⑰北海道札幌西高等学校

日 時:2018年2月7日(水)

場 所:北海道札幌西高等学校

プログラム:当財団 清野選考委員、札幌西高等学校と財団共催によるアウトリーチ活動。札幌西高等学校2年生を対象に講義を行った。城越出席。

⑩宮の森中学校「がん教育」に係る講演会

日 時:2018年3月12日(月)

場 所:札幌市立宮の森中学校

プログラム:当財団 高岡評議員、札幌市立宮の森中学校と財団共催によるアウトリーチ活動。
札幌市立宮の森中学校3年生を対象に「がん教育」についての講義を行った。
城越出席。

5. その他の事業

(1)刊行物の発行

次の資料を発行し、関係者に配布した。

- ・「秋山財団年報 VOL.30(平成28年度)」 (700部)
- ・「秋山財団ブックレットNo.25」 (700部)

(2)施設の維持管理(秋山メモリアルハウス竣工 1994年10月31日)

施設を財団事務局の業務に恒常的に使用するほか、基本財産の維持・管理のため保守整備に努めた。2017年度は、カーペット交換、会議室イス・ソファの洗浄・修繕、外壁タイル補修などを実施した。

(3)情報化体制整備

当財団HP、公募案内ポスターの配布及びアウトリーチ活動などを通じて、助成公募のより一層の周知に努めるとともに、合同報告会、贈呈式の動画を公開して積極的な情報開示を図った。
更にHPを活用し、助成受領者や若い世代をはじめとする多様な研究者、市民、高校生とのコミュニケーションを重視した双方向性を強化した。

6. 処務概要

(1)2018年度 事業計画及び収支予算計画の作成

(2)理事・監事・評議員・選考委員に関する事項

【理事:9名・監事:2名】

2017年4月1日付(五十音順・敬称略)

理 事	秋 山 孝 二	秋山不動産有限会社 代表取締役会長
	麻 田 信 二	元北海道副知事
	海 老 名 健	株式会社北海道銀行 社外監査役
	大 西 雅 之	鶴雅ホールディングス株式会社 代表取締役社長
	小 磯 修 二	前釧路公立大学学長
	佐 藤 昇 志	札幌医科大学 名誉教授
	宮 原 正 幸	公益財団法人 秋山記念生命科学振興財団 常務理事
	森 美 和 子	北海道大学 名誉教授
	渡 辺 泰 裕	北海道薬科大学 学長
監 事	萱 場 利 通	株式会社北海道総合技術研究所 相談役
	北 上 敏 栄	北上会計事務所 所長

【評議員:10名】

2017年6月17日付(五十音順・敬称略)

評 議 員	秋 山 基	株式会社トライ 代表取締役
	石 本 玲 子	プラウ クリエーティブディレクター
	上 田 宏	北海道大学 名誉教授
	尾 島 孝 男	北海道大学大学院水産科学研究院 教授
	栗 原 清 昭	社会福祉法人つばめ福祉会 理事長
	坂 本 純 科	NPO法人 北海道エコビレッジ推進プロジェクト 代表
	佐 藤 美 洋	北海道大学大学院薬学研究院 教授
	角 田 貴 美	株式会社オフィス Bee 代表取締役
	高 岡 晃 教	北海道大学遺伝子病制御研究所 教授
	湯 浅 優 子	スローフード・フレンズ北海道 リーダー

【研究助成選考委員:15名】

2017年4月1日付(五十音順・敬称略)

選 考 委 員	大 倉 一 枝	北海道医療大学薬学部 教授
	大 原 雅	北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授
	大 場 雄 介	北海道大学大学院医学研究院 教授
	沖 野 龍 文	北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授
	酒 井 隆 一	北海道大学大学院水産科学研究院 教授
	佐 藤 美 洋	北海道大学大学院薬学研究院 教授
	清 野 研 一 郎	北海道大学遺伝子病制御研究所 教授
	高 草 木 薫	旭川医科大学医学部 教授
	滝 口 満 喜	北海道大学動物医療センター 病院長
	谷 昌 幸	帯広畜産大学グローバルアグロメディシン研究センター 教授
	丹 保 好 子	北海道薬科大学公衆衛生学分野 教授
	鳥 越 俊 彦	札幌医科大学医学部 教授
	内 藤 哲	北海道大学大学院農学研究院 教授
	船 橋 誠	北海道大学大学院歯学研究院 教授
	横 田 博	酪農学園大学獣医学群 教授

【研究助成特任選考委員:2名】

2017年4月1日付(五十音順・敬称略)

特任選考委員	谷 口 正 実	国立病院機構相模原病院臨床研究センター センター長
	藤 枝 重 治	福井大学医学部附属病院 副病院長

【ネットワーク形成事業助成等選考委員:4名】

2017年4月1日付(五十音順・敬称略)

選 考 委 員	大 沼 芳 徳	一般社団法人NITOBIE国際財団準備委員会 理事
	加 藤 知 美	NPO法人北海道NPOサポートセンター 理事
	坂 本 純 科	NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト 代表
	鈴 木 善 人	株式会社リープス 代表取締役

(3)職員に関する事項

職名	氏名	就任年月日
事務局長	宮原 正幸	2012年6月1日
事務局次長	桜井 弘枝	2017年4月1日
事務局（プログラム デザイナー）	城越 ゆかり	2014年1月1日

(4)理事会・評議員会及び選考委員会に関する事項

①理事会

(ア)第17回:2017年6月2日(金)

- ・ 第8期(2016年4月1日～2017年3月31日)事業報告及び収支決算報告
- ・ 第16回 定時評議員会の開催
- ・ 第8期中期5カ年計画
- ・ 2017年度 秋山財団賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- ・ 2017年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・ 株式会社 スズケン 第71期 定時株主総会における議決権の行使

※以上6件の議案を原案通り決議

(イ)第18回:2018年1月13日(土)

- ・ 第10期(2018年4月1日～2019年3月31日)事業計画及び収支予算計画
- ・ 次期選考委員の承認
- ・ 常務理事 宮原 正幸氏 逝去(2017年12月19日)に係る諸事項の承認

※以上3件の議案を原案通り決議

②評議員会

(ア)第16回:2017年6月17日(土)

- ・ 第8期(2016年4月1日～2017年3月31日)事業報告及び収支決算報告
- ・ 次期評議員の選任
- ・ 第8期中期5カ年計画
- ・ 2017年度 秋山財団賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- ・ 2017年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・ 株式会社 スズケン 第71期 定時株主総会における議決権の行使

※以上6件の議案を原案通り決議

(イ)第17回:2018年1月13日(土)

- ・ 評議員会議長の選任
- ・ 第10期(2018年4月1日～2019年3月31日)事業計画及び収支予算計画
- ・ 次期選考委員の選出
- ・ 常務理事 宮原 正幸氏 逝去(2017年12月19日)に係る諸事項の承認

※評議員会議長は評議員の中から互選により選任、他3件の議案を原案通り決議

③選考委員会

<研究助成>

(ア)第15回:2017年4月12日(水)

- ・ 選考委員長の選任
- ・ 2017年度 秋山財団賞の審査・選考要領の決定
- ・ 2017年度 研究助成の審査・選考要領の決定
- ・ 2017年度 研究助成の審査・評価担当区分の決定
- ・ 2017年度 研究助成選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選により選任、他4件の議案を原案通り決議

(イ)第16回:2017年5月11日(木)

- ・ 2017年度 秋山財団賞実施計画(案)の決定
- ・ 2017年度 研究助成実施計画(案)の決定

※以上2件の議案を審議通り決議

<アレルギー特別助成>

(ア)第3回:2017年3月15日(水)

- ・ 議長の選任
- ・ 2017年度 アレルギー特別助成の審査・選考要領の決定
- ・ 2017年度 アレルギー特別助成の審査・評価担当区分の決定
- ・ 2017年度 アレルギー特別助成選考委員会作業日程の決定

※議長は選考委員の中から互選により選任、他3件の議案を原案通り決議

(イ)第4回:2017年4月20日(木)

- ・ 2017年度 アレルギー特別助成実施計画(案)の決定

※以上1件の議案を審議通り決議

<ネットワーク形成事業助成>

(ア)第19回:2017年4月15日(土)

- ・ 選考委員長の選任
- ・ 2017年度 ネットワーク形成事業助成A“地域をつなぐ”プロジェクト B“いのちをつなぐ”プロジェクトの一次選考
- ・ 2017年度 ネットワーク形成事業助成等選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選により選任、他2件の議案を審議、原案通り決議

(イ)第20回:2017年5月13日(土)

- ・ 2017年度 ネットワーク形成事業助成二次選考の実施
- ・ 2017年度 ネットワーク形成事業助成実施計画(案)の決定
- ・ 継続プロジェクトの2017年度助成金額の決定について

※以上3件の議案を原案、審議通り決議

(5) 賛助会員に関する事項

[法人会員:7 法人]

(五十音順・敬称略)

株式会社 エイ・ケイ・ケイ
エーザイ 株式会社 札幌コミュニケーションオフィス
株式会社 エス・ディ・ロジ
大鵬薬品工業 株式会社 札幌支店
学校法人 東日本学園
株式会社 北海道総合技術研究所
ヤクハン製薬 株式会社

[個人会員:12 名]

(五十音順・敬称略)

伊 東 孝
浦 崎 雅 博
大 原 あかね
金 岡 祐 一
萱 場 利 通
菊 地 浩 吉
栗 原 清 昭
谷 中 重 雄
徳 田 達 介
古 川 晃
松 本 美奈子
八 島 壯 之

(6) 寄附に関する事項(運用財産への寄附)

(受付順・敬称略)

年 月 日	寄 付 者 名
2017 年 4 月 12 日	横路 由美子
5 月 19 日	尾形 愛子
7 月 24 日	城越 みち代
7 月 25 日	徳田 達介
8 月 1 日、9 月 7 日	一般社団法人 札幌薬剤師会
8 月 3 日	大田原 正俊
8 月 5 日	柴山 良彦
9 月 7 日	北海道薬科大学
9 月 7 日	株式会社 北海道銀行
2018 年 1 月 1 日	大原 あかね
3 月 12 日	高岡 晃教

(法人 3・個人 8)

別紙

2017年度 秋山財団 各種助成金

区 分	件 数	金 額
1. 秋山財団賞	1 件	2,000,000 円
2. 研究助成金	36 件	26,000,000 円
3. ネットワーク形成事業助成金	新規 3 件	3,000,000 円
	継続 7 件	5,000,000 円
合 計	47 件	36,000,000 円

1. 秋山財団賞

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	田中 歩	北海道大学低温科学研究所	特任教授	200 万円

(敬称略)

2. 研究助成

(1) 一般助成(13 件:1,300 万円)

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	高田 健介	北海道大学大学院獣医学研究科	准教授	100 万円
2	熊井 琢美	旭川医科大学医学部	特任助教	100 万円
3	野津 司	旭川医科大学医学部	准教授	100 万円
4	角家 健	北海道大学大学院医学研究科	特任研究助教	100 万円
5	好井 健太郎	北海道大学大学院獣医学研究科	准教授	100 万円
6	木下 一郎	北海道大学大学院医学研究科	准教授	100 万円
7	西出 真也	北海道大学大学院医学研究科	助教	100 万円
8	加藤 達哉	北海道大学病院循環器・呼吸器外科	医員	100 万円
9	乙黒 兼一	北海道大学大学院獣医学研究科	准教授	100 万円
10	高倉 栄男	北海道大学大学院薬学研究院	講師	100 万円
11	野村 洋	北海道大学大学院薬学研究院	講師	100 万円
12	庄子 晶子	北海道大学大学院水産科学研究院	特別研究員	100 万円
13	町田 善康	美幌博物館	学芸員	100 万円

(受付順、敬称略。所属・役職等は申込時のものです)

(2) 奨励助成(20 件:1,000 万円)

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	宇治 利樹	北海道大学大学院水産科学研究院	助教	50 万円
2	宇和田 淳介	旭川医科大学医学部	助教	50 万円
3	古田 芳一	北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター	講師	50 万円
4	柏木 仁	旭川医科大学医学部	助教	50 万円
5	浮田 万由美	北海道大学大学院歯学研究院	学術研究員	50 万円
6	佐々木 雄一	札幌医科大学医学部	研究員	50 万円
7	小笠原 泰志	北海道大学大学院工学研究院	助教	50 万円
8	中村 孝司	北海道大学大学院薬学研究院	助教	50 万円
9	奥崎 穰	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	研究員	50 万円
10	鈴木 裕	北海道大学大学院農学研究院	助教	50 万円
11	山崎 智弘	北海道大学遺伝子病制御研究所	助教	50 万円
12	山田 大翔	北海道大学遺伝子病制御研究所	助教	50 万円
13	鈴木 孝洋	北海道大学大学院理学研究院	准教授	50 万円
14	松尾 和哉	北海道大学電子科学研究所	助教	50 万円
15	古堅 彩子	北海道大学大学院薬学研究院	助教	50 万円
16	木村 俊介	北海道大学大学院医学研究科	助教	50 万円
17	薬師寺 文華	北海道大学大学院薬学研究院	講師	50 万円

18	乃村 俊史	北海道大学病院皮膚科	講師	50万円
19	岡本 孝之	北海道大学病院小児科	助教	50万円
20	松永 智子	函館工業高等専門学校物質環境工学科	准教授	50万円

(受付順、敬称略。所属・役職等は申込時のものです)

(3)アレルギー特別助成(3件:300万円)

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	長門 利純	旭川医科大学医学部	助教	100万円
2	高野 賢一	札幌医科大学医学部	准教授	100万円
3	竹崎 俊一郎	北海道大学病院小児科	医員	100万円

(受付順、敬称略。所属・役職等は申込時のものです)

3. ネットワーク形成事業助成(10件:800万円)

(1)新規助成(3件:300万円)

	プロジェクト名	プラットフォームメンバー	贈呈額
1	<“地域をつなぐ”プロジェクト> 北海道自伐型林業推進プロジェクト ～誰もが参画できる林業新時代へ～	岩崎 芳吉(代表者)、大西 潤二、 興侶 修、澤田 健人、高橋 真由美、 富田 圭一、渡辺 博之、波多野 信夫、 宮嶋 瞬、清水 省吾、他9名	100万円
2	<“地域をつなぐ”プロジェクト> わくわくドキドキ古着で作る循環型社会 ～つながろう北海道	伊藤 三恵(代表者)、宮澤 洋子、 幡 優子、福間 ひとみ、岩元 美智彦、 小泉 詔信、横山 隆、不動 直樹、 野際 卓志、新沼 まさえ、他7名	100万円
3	<“地域をつなぐ”プロジェクト> 世代をつなぐ森づくりプロジェクトと芸術祭	国松 希根太(代表者)、木野 哲也、 森嶋 拓、児嶋 大輝、栗栖 マキ、 堀田 雅彦、原口 弘子、内藤 千尋、 竹内 玲、高張 直樹、他7名	100万円

(受付順、敬称略。プロジェクト名・プラットフォームメンバーは申込時のものです)

(2)継続助成(7件:500万円)

	プロジェクト名	プラットフォームメンバー	贈呈額
1	<“地域をつなぐ”プロジェクト> 厳冬期の災害に向き合い、 「地力(ちぢから)」の向上でいのちを護る	根本 昌宏(代表者)、尾山 とし子、 西村 淳、西村 みゆき、藤枝 真理、 有田 敏彦、水谷 嘉浩、藤澤 利光、 生田 洋樹、西野 直樹、他2名	100万円
2	<“地域をつなぐ”プロジェクト> 「生きづらさ」を原動力に 「生きること」の意味を再発信!	日置 真世(代表者)、永井 瞳、 丸山 凧沙、滝本 大将、堀米 龍生、 垣口 貴博、多羽田 祥子、小國 香代子、 山田 大樹、小松 健一、他3名	100万円
3	<“いのちをつなぐ”プロジェクト> 北の高校生会議	山本 愛優美(代表者)、佐藤 瑠花、 鈴木 晶喜、杉本 実紅、門脇 廉太郎、 加藤 優月	—

4	<p><“いのちをつなぐ”プロジェクト> 明日のニセコエリアの礎は私達が創る “本物の農”の営みから！</p>	小山 莉奈(代表者)、西村 忠夫、 藤村 奈那、石山 志寿、千葉 威徳、 土屋 岳、藤沢 歩、荒木 香南、 清水 海斗、長内 麻優花、他 15 名	50 万円
5	<p><“地域をつなぐ”プロジェクト> さっぽろ下町プロジェクト ～ヒトとマチをつなぐ</p>	柴田 寿治(代表者)、近藤 洋介、 山本 忠、本宮 大輔、河嶋 峻、 行天 二季子、新谷 一就、堀 尚美、 橋本 美香、木村 高志、他 5 名	50 万円
6	<p><“地域をつなぐ”プロジェクト> 「遊び(Play)」として行うスポーツで 「生き抜く力」を高くする</p>	瀧澤 一騎(代表者)、伊丸岡 亮太、 山本 祐希、山下 真由美、山口 太一、 村上 沙也加、寒川 美奈、柴田 啓介、 杉田 恵子、沓脱 正計、他 5 名	100 万円
7	<p><“地域をつなぐ”プロジェクト> ニウパレーの周知とブランディング</p>	柳生 佳樹(代表者)、野村 政弘、 塩崎 智史、田中 孝幸、逸見 暁史、 草野 治、橋本 秀明、小栗 卓、 吉田 直樹、諸岡 勇、他 2 名	100 万円

(受付順、敬称略。プロジェクト名・プラットフォームメンバーは 2017 年 6 月現在のものです)